

# アスモ新聞

2007年10月1日(月)

「人に喜ばれる仕事を！」のアスモは、みなさまとの新たな出会いをお待ちしております。

発行所  
在宅介護センター・アスモ

創刊第25号

〒165-0026  
中野区新井1-26-4 オスカーマンション2F

☎03-5318-4007

『差別しないで！』

特別擁護老人ホーム視察』  
在日フィリピン人の

グロシア・ディアスさん



代表取締役 花堂浩一

今年三月から愛媛県の特養ホームで正職員として働く。「フィリピンでは大家族が当たり前だからこそ自分の家みたい」と笑顔を見せる。

母国では学校教員だった。十二年前に来日、日本人と結婚、出産、離婚を経験した。定住資格を持ち、スナックに勤めたが、「雇の仕事で、日本人と同じように働きたい」と日本のヘルパー養成講座でヘルパー二級を取得した。

日本語の会話は流暢だが、漢字は苦手。介護記録は日本人職員が代筆する。特養では、一年半前からフィリピン出身者が働く。今は正職員2人と派遣1人が在籍している。

介護職不足のなか「フィリピン人はお年寄りを大事にする。日本語さえ通じれば戦力になる」と理事長は考えたらしい。

意思疎通や介護技術に不安もあったが問題はなく、むしろ丁寧な介助が入居者に喜ばれた。「車いすからの移乗介助の際、さりげなくお尻に触れてオムツの状態を確認する。そんな思いやりの手が自然に出る」「私は、これを見ておそれいった。

書面で引継ぎが必要な夜勤は任せられないなど、課題はあるが、「日本人職員との適切な役割分担をすれば利用者にとって最高のケアができる」と感じた。

## 【サービス提供責任者】 のおはなし

略して「サビ責」と呼んでいます。  
主な仕事はケアマネージャーやケアワーカーとの連絡、調整などコーディネイト業務全般です。

具体的には、ケアマネージャーの作成したケアプランに基づく訪問介護計画書の作成、利用者様のご家族や担当ヘルパーとの連絡調整等の訪問介護サービスに伴う管理業務、ヘルパーの指導・育成・管理等になります。

また、身体介護・生活・生活援助等の現場に入ることもあります。

アスモの「サビ責」鶴山・相川・高井・盛田も毎日頑張っています。  
ご相談があれば、連絡してください。

## 絵のご紹介

作 原田 初江様



心温まる絵をありがとうございました。



# 私のドラマ・・・

## 『母への想い』

アスモグループ  
会長 南 直也

私も母もずいぶん歳をとった。

私自身も最近になって、ようやく「親孝行」ということを考えるようになった。

私は母一人、子一人の家庭で育った。これまで大きくしてくれた母に旅行とか物とか、何かプレゼントをしようと色々と頭の中で思うのだが…

「じゃあ何がいいのだろう？」

母のことを考えているうちに、私なりに結論が出た。



やっぱり顔を見せてあげるのが一番の親孝行なのではないかと。

私は現在一人暮らしの母を田舎に残し、妻・子供と東京で暮らしている。

帰省して今よりもっと一緒に居る時間をふやしてあげることが一番じゃないかなあ。

母にとって一番幸せな時期とは、私が子供のころ2人でご飯を食べながら、テレビを見ながら、楽しく会話していた時期だろうなあ。

昔は2人きりだった家族が、今は妻と子供が増え4人になったんだから、母に喜んでもらえるかなあ。

私はそれが最低限度の「親孝行」であり… もしかしたら、一番の「親孝行」なのではないかと思っている。

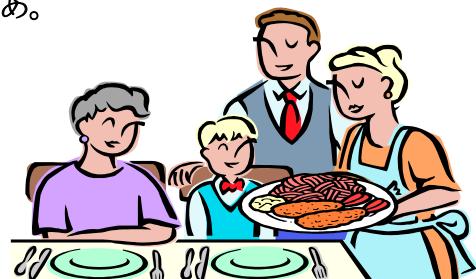
母は「お前の仕事が忙しいなら母さんのことはいいから、仕事をきちんとして、家族を守れ」と言うかもしれない。でも、そう言いながらも、やっぱり顔を見たいんだろうなあ。

今までずいぶん苦労かけたよなあ。

ゴメンね母さん。

今度ゆっくり3人で帰るよ。

4人でご飯食べようね。



### 簡単温泉たまご の 作り方

#### 材料（2人分）

卵（常温にもどしておく）2個  
めんつゆ 適量

1 おなべに卵が浸るくらいの水を沸騰させます。（まだ、卵は入れません。）

2 沸騰したら、火を止めて卵を入れます。

3 8分経ったら卵を取り出し、水につけて冷やします。

4 器に割り入れ、お好みでめんつゆなどをかけてどうぞ。



ポイント 卵は必ず常温に戻しておくこと。



消化がよく食べやすい温泉たまご。ご家庭でも手軽に作れると便利ですね。  
ラーメンに、カレーに、サラダにと何でもあります。  
ただし、食べすぎにはご注意ください。（\*^\_^\*）